

天長フェリー株式会社 経営健全化方針に基づく取組状況（令和2年度）

○事業概要

天草～長島航路の運航

○前回の事業評価結果の反映状況

- ・長島町や天草市など関係自治体との連携を図り、特に長島町など行政が実施する各種イベントと連携し、島外からの交流人口の利用促進を図ることで、目標の輸送量確保及び航路利用の促進に努めた。
- ・長島町が獅子島住民の利用促進の一環として実施している自動車運賃を一部助成する制度（平成22年7月～）を活用し、自動車輸送量の確保に努めた。
- ・平成30年10月より獅子島住民を対象とした離島住民運賃割引を実施し、島民の利便性確保、負担軽減を図った。

○目標・効果の達成状況

	通 年		コロナ禍前 (R1.10～R2.2)	
	旅 客	車 両	旅 客	車 両
目 標	62,843 人	40,919 台	25,504 人	16,859 台
実 績	59,961.5 人 (未達成)	41,031 台 (達成)	28,120.5 人 (達成)	17,766 台 (達成)

【コロナ禍での取り組み】

- ・船内の消毒徹底、アルコール消毒液の設置
- ・従業員のマスク着用、体温計測、手洗い等の徹底
- ・乗船客への乗船時の検温

○今後の事業の改善点

- ・離島住民にとって必要不可欠な交通手段である航路の維持・確保のため、今後とも経費削減に努め、安定的な航路運営を行う。
- ・引き続き「旅客船事業における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」に沿った感染予防策の実施に努める。
- ・天草～長島航路の利用促進、特に獅子島への化石見学、グルメ利用等への利用促進を図るとともに、長島町や天草市など関係自治体との連携を図り、地域間交流事業など島外からの交流人口の利用促進を図り、輸送量の維持に努める。
- ・平成30年3月に策定した「航路改善計画」に基づく運航形態の見直しや代替船（省エネ効率化船）の導入による経費削減等効率的な航路運営に努める。

※財務状況については、経営健全化方針に別途記載

※参照：地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（天草～長島航路対策協議会）